

かいぞう

地区広報



ふれあい

かがやく町づくり

▲海蔵文庫主催
田辺信男と
イーストウィンズの
ジャズコンサート
11月13日
山手中学校体育館にて

◀山手中学校
吹奏楽部

ふれあう心の
よろこび

瞳を閉じれば 思い出す
幼いころ 父と通ったお風呂屋さん
いつも 手をつないでくれた
父の大きな手と私の小さな手
父の手のぬくもり
いつも安心だった
瞳を閉じれば 思い出す
幼いころの遠いあの日……

瞳を閉じれば 思い出す
幼いころ 母と口ずさんだ
あのメロデー
母のやさしさかみしめた
今でも あのメロデー 胸に秘め
今では 私の宝物

瞳を閉じれば 思い出す
幼いころ 母と口ずさんだ
あのメロデー
母のやさしさかみしめた
今でも あのメロデー 胸に秘め
今では 私の宝物

瞳を閉じれば 思い出す
幼いころ 母と口ずさんだ
あのメロデー
母のやさしさかみしめた
今でも あのメロデー 胸に秘め
今では 私の宝物

瞳を閉じれば 思い出す
幼いころ 母と口ずさんだ
あのメロデー
母のやさしさかみしめた
今でも あのメロデー 胸に秘め
今では 私の宝物

瞳を閉じれば 思い出す
幼いころ 母と口ずさんだ
あのメロデー
母のやさしさかみしめた
今でも あのメロデー 胸に秘め
今では 私の宝物

瞳を閉じれば 思い出す
幼いころ 母と口ずさんだ
あのメロデー
母のやさしさかみしめた
今でも あのメロデー 胸に秘め
今では 私の宝物

瞳を閉じれば 思い出す
幼いころ 母と口ずさんだ
あのメロデー
母のやさしさかみしめた
今でも あのメロデー 胸に秘め
今では 私の宝物

瞳を閉じれば 思い出す
幼いころ 母と口ずさんだ
あのメロデー
母のやさしさかみしめた
今でも あのメロデー 胸に秘め
今では 私の宝物

ふれあう心の
よろこび
ふれあいという
ハーモニーにして……

海蔵地区の人口 総数 11,289 男 5,596 女 5,693 世帯数 3,801 (2月末現在)

編集・発行

海蔵地区社会福祉協議会・海蔵地区市民センター

熱っぽく『ふれあい座談会』にて語る

住んでよかったネ 私の町 かいぞう

心の通いあう町めざして一緒に考えてみましょう！



(下段)左から
大河平敏子・西野衛
山口智也・滝川育子
加納俊彦・神尾美智子
(上段)左から
伊藤久美子広報副部長
牧田ひとみ・豊田和広
司会の嶋津義正広報部長
—市民センター和室にて—
11月19日

三世代一緒に住める地域 心を開いて行事に参加 人と人の心が通いあう町

西野さん
滝川さん
加納さん

司会 私達のこの海蔵を『住んでよかった』と言える町にするには、どうすれば良いかと言うテーマで、みなさんにお集まりいただき、座談会を企画しました。

本日は、私たちのまち海蔵のため、またこの地域にお住まいのあなたご自身のためにも、忌憚のないご意見を本音でご発言願えればと存じます。それでは、課題に入らせていただきます。

まず最初に、あなたにとって『良い町・良い地域』とは、どのような町や地域ですか？

西野 僕にとつてよい町っていうのは、自分の親とも同居して、息子も結婚して一緒に住めるそんな町ですね。

若い人が帰ってきて住めるような環境。例えば、下水道・道路の整備、そして受入れの職場や家などは無論の事。他の人の喜びを自分の喜びとし、隣の人の悲しみをわが痛みと感ずるような人のたくさんいる町だと思います。

神尾 私はボランティアの立場から発言させて頂きますと、ボランティアに関心がある町だと思います。その点、この地域にはユニ-

に身障者用の駐車場もあり、善意の袋・神社の寄付・共同募金・バザーの時などに関心を持っていただいていると思われます。

大河平 人情味豊かな町・地域だと思います。生涯の住まいをみゆきヶ丘に定めて大変良かったと思っています。例えば、昨年の秋、町内だけの文化祭をしました。みなさん参加してとても楽しかったです。



滝川 地区内で大きな行事があった時に、近所への参加を呼びかけたり、自分から心を開いて

積極的になくさんの人達がふれあえるそんな地域であると良いです。

牧田 わたしにとって良い地域とは、公園などは、子供が安心して遊べるように清潔で、環境面も整備された町だと思います。

山口 町がきれいに清掃されている地域であり、図書館など施設がたくさんある町になれば便利でいいし、皆で利用すれば良いなあ。豊田 皆さんの言われる通りだと



加納 いつも人と人の心の通いあいがあり、はりあいとかうるおいという心の満足感を互いに与えあう人達が多数住んでいる町や地域であると思います。

理想の町・地域とは地域の明日を担う子供たちの健全なる成長を願って、学校教育は勿論、子育て現役も高齢者も、それぞれの年代層が家庭や地域ぐるみで、自己も含めた人づくりに熱心に取り組んでいる町や地域であると思います。人と人の心のふれあいのある町や地域こそ、生涯心豊かに生きていける安住の地であると感じています。

出席者 (順不同)

小学生	山口 智也くん	松カ 丘
中学生	滝川 育子さん	西阿 倉川
高校生	豊田 和広くん	三ッ 谷
20-30代	牧田 ひとみさん	末永 町
40-50代	加納 俊彦さん	東阿 倉川
60-70代	大河平 敏子さん	みゆきヶ丘
地域社会づくり推進委員	西野 衛さん	野田 町
ボランティア	神尾 美智子さん	東阿 倉川

イラストは平野美智子さん (西阿倉川) 作です。

よい地域に！取り組む姿

行政区と校区が違い不便

行事を通して

人と人との交流が

組織がしっかりしている

司会 では、あなたが感じておられる海蔵地域の『良い面・悪い面』は？



う。

松カ丘に住んでいるけどポストが少ない。

滝川 福祉のボランティア活動がすごく盛んであるのが良い。

反面、自動販売機で買ったジュースの空き缶を回収箱に入れず、どぶに捨てる等、公共マナーが悪いと思います。

加納 何と言っても環境条件に恵まれていることが挙げられます。

海蔵川は私たちの憩いの場であり見事な桜並木での桜まつりは毎年大勢の人で賑わい交流の場になっています。この地にも恵まれた自然環境を生かした『ふれあい行事』が受け継がれています。学校

豊田さん

大河平さん

山口さん

神尾さん

教育にしても、伝統的立場産業としての万古焼は、子供たちの地域体験学習という生きた教材になっているという点でも恵まれていると思います。

山口 地域の行事とか催しがたくさんあるから、いろいろな人と交流ができるのが良いと思う。

豊田 今、この『座談会』で小学生から高齢の人までが地域のことを真剣に考えて、話し合っている。このことに感動します。こういう場が持てるのが、良い面だと思っています。

神尾 自治会、老人会、育成会などの組織がしっかりしていてつながりがあり良いと思います。例えば自治会はゴミなんかでは、本当にちゃんと後始末できる。お互い当番じゃなくてもお互いに気がつくときにやっているのは良い面だ

と思います。

ですが、もの言えれば役が回ってくる。なるべく出ていかん方が良いとか、行事も参加しなくてもすむという部分もあります。



うか。みゆきヶ丘は行政面は海蔵地区ですからこの市民センターへ来ます。

けれど、校区でいいますと、大谷台校区になるんです。ですから例えば、海蔵地区主催のいろいろな行事がありまして、大谷台校区の行事と重なる場合もあるんです。私の場合でも、孫の小学校の運動会するとき、老人会として参加しますと私は海蔵の学校へ来てしまいます。『おばあちゃん』また

きてくれないの』というふうになつてしまふんですね、そういうふうには海蔵地区の住民でありながら海蔵地区の行事に参加できない人があるということが参加人員の少ない原因の何%かを占めているんじゃないでしょうか。そのことを大変残念に思いますし、行政区と学校区が違うのが不便ですね。

西野 PTAの役をしていた時、年度初めに海蔵小学校と山手中学校と大谷台小学校と三者で行事が重ならないように打ち合せしたと思います。地区の運動会だけは、日程もいろいろあったと思います

が、うまくいかなかったみたいですね。私も行政区と学校区が食い違うのには反対です。大谷台小学校区は大矢知・三重・海蔵地区という三つの行政区にまたがっており、学校区で何かやろうと思っても、日程調整等が大変手間取ります。大谷台地区という一つの行政区に改めるべきだと思います。海蔵地区の中に海蔵小学校区に属さない町がありますが、これもできれば避けるべきです。

牧田さん

大河平さん

現状に即した統廃合を皆でその気になって

山口 自分たちが注意しあえば、

きれいな町に近づけると思っています。

司会 それでは、あなたはどうすれば『良い町・良い地域』に少しでも近づけることが出来るとお考えですか？

神尾 センターなどをもち活用して、地域に住んでみえるピアニの上手な人とか、手芸とかの講師の発表の場にして、大きな事は無理にしても小さな事から始めて、地区にこんな方がいらつしやるという事を、みなさんに紹介して皆がもっと関心をもつて参加をし、ふれあいの場としたり良いと思います。



豊田 僕も、皆が行事に取り組む、やっている人が周りの人を誘えば友達、いろんな年齢の人の輪がどんどん広がると思う。

大河平 夢みたいな不可能に近いことかもしれないませんが、例えば、ドームを地域に造るとかの海蔵地区だけが持っている他の地区に絶対無いというものを一つ持てたら良いなあと思います。物でもよいし精神面でもいいのですが、一致団結して老若男女を問わず、皆がその気になって四日市市の中でこの地域だけが誇りに思えるものを、持てたらどうでしょうか。一つの事を決めてそれに向かって地域の人たちが努力し、話し合えなければ分かりませんから、共通の

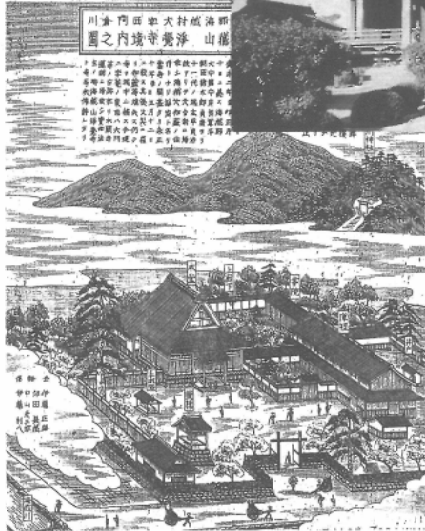
「海蔵の寺社」シリーズその③

浄覚寺

今回は、西阿倉川にある浄覚寺（浄土真宗、住職・館秀康師）をご紹介します。葛原親王の末裔館家十代の孫、



館太郎平貞康の子、太郎平貞治が、五百年前の文明十六年連如上人に帰依して僧籍に入り、實如上人の時、海蔵山浄



覚寺として現在地に建立された。その後、江戸末期（十九世秀山師）に焼失しましたが、昭和二年四月二十日、本堂再建とともに入仏式が行われた。阿弥陀如来像をご本尊として祀られ真宗本願寺派として、多くの

門信徒の心よりどころとして親しまれております。

山門を入ると、境内には鐘樓があり、午前十一時に鐘が撞かれ、度度知らせるために現在も続いているそうです。

毎月十六日は、親鸞上人奥方のご命日の玉日講にあたり婦人会約六十人が、また第一土曜日は、青年会約三十名、壮年会約四十名の方々が講話をお聞きしたりして、

ふれ合いを大切に、憩いの場もなっています。境内はきれいに掃き清められて日曜日には遠方より参詣の人達も訪れます。

私たちの街ではこんなことをやっています

みゆきヶ丘二丁目文化祭を取材して

十一月二日、三日に一町だけの文化祭が催された。昨年竣工したミニ集会所を活用して、絵画・書道・木彫り・手芸・園芸そして陶芸と、出品は多彩。子供の作品、趣味から脱して本格的な芸の域のものまで町ぐるみの感があった。

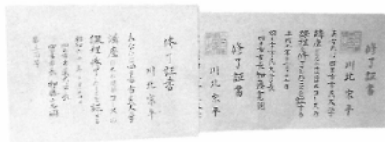
町の総意で建てられた集会所をみんなで活かそうと、カラオケ、手芸、囲碁、秋の日差しを受けて見入る親子、友達どうしゆっくり会話を楽しみながら味わう抹茶。なごやかなぬくもりいっぱい会場の雰囲気

近年、社会的に生涯学習の大切さが叫ばれてまいりました。今回ご紹介いたしますこの方も、昭和五十六年から、生涯学習の一端として、市民大学の聴講に取り組み、十二年間に十三枚もの修了証書をお持ちです。

その方は、東阿倉川一区にお住まいの川北宗平さんです。

では、インタビュー開始。
Q 市民大学を受講されたきっかけは？
A 学習に興味を持ち、老人ボケの予防に役立てればと、考えて始めたのが動機です。
Q 今までの講座で、印象に残るテーマは？
A 文化遺産として世界に誇る『日本の建築史』です。旅行先で、神社、仏閣、城郭等の見学には、役立っております。
Q これからも受講を、続けられ

わたしたちの街のエキスパート 「市民大学聴講12年」



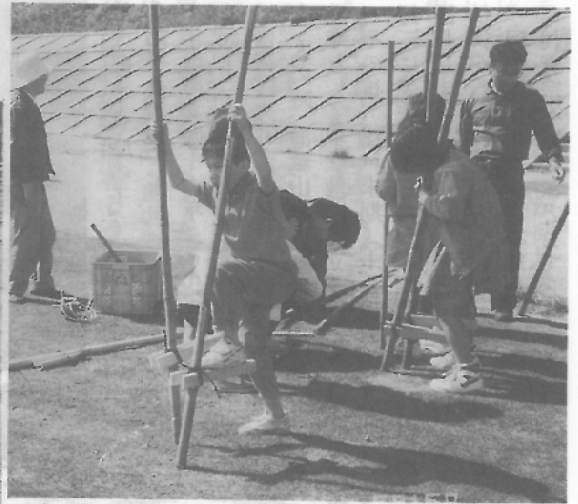
で来観者は一同に「よかったね」と。後の組長会議では、来年も是非やろうということになったとか。

A 修了証書がふえてゆくのも生き甲斐の一つであり、二十枚にはしたいと思っております。
Q 学習の他に、趣味やサークル活動は？
A 詩吟と還暦から始めたワープロです。サークル活動は『ヘルシーサークル海蔵』に席を置き、二十名余りの皆様と共にスリムで健康な体づくりを目標に、活動しており、既に三年目を迎えました。

自分自身の健康管理の為に、市民大学とヘルシーサークルの活動は継続していきたいと考えております。
若若しいハツラツとした口調で語っていただきました。いつまでもお元気で活躍を、祈りつつ川北邸を後にしました。

子供たち、大きくなあれ!

イカダに乗って
川遊び ▶
夏休みの
楽しい一日



▲竹馬を作って遊ぼう

地域福祉の向上を願って

第2回 人権を考える集い



▲初めてのパネルディスカッション
熱気!!



町別地区懇談会
みげけましたか?
人権感覚 ▼

世代をこえた ふれあい



▲第3回グランドゴルフ
後半は大雨の中でプレー

▼第2回ウォークラリー大会 300人も参加



▲地区運動会
力がはいる町対抗つなひき

あじさい苗木の植えつけ
▼ことし300本!



▲社会奉仕の日—あいなし自生地草とり—

▼花しょうぶ園
3年目にして
花ざかり



自然を守ろう、育てよう



いろいろな体験をしてみよう

カメラがとらえた地域活動

楽しく、笑い、競い合い
そして、汗、奉仕活動に
また、いくつかのイベントに
積極的に参加のひとつま

みんなで力を合わせ
育てよう 地域の和

親子料理教室 ▶
みんなで作ると
楽しいね



◀手話教室
「し」は
「し」の形です



▲着付け教室
少しはおしとやかに見えるかしら

S・P・O・T

快適で潤いのある海蔵のまち 住環境整備と意識高揚を!

①住みよい街づくりを

25haを区域とした末永・本郷土地区画整理事業は、地域の皆様の総意のもと家屋移転が本格化すると共に来春完成を目的に再開発住宅が建設中です。

②市道赤堀山城線の整備促進

当地区の幹線となる同道路の一部約450mが昨年度供用開始。現在その東側延長分の整備の着手。

③海蔵川歩道橋の工事着手

末広橋上流400m地点に待望の歩道橋架設工事が着手され、通学路等に早期完成が待たれる。

④下水道事業の円滑推進

三ッ谷地区では現在公共下水道事業の幹線・面整備が進められ、今夏には一部地域で個人引き込みが可能となる。

⑤花いっぱい運動

皆さんのご協力により、海蔵川堤防には「桜」「あじさい」が目を楽しませてくれる。

⑥海蔵川堤防・いぬなし広場清掃

自然を愛し、きまわりを守って、やさしい心のかよいまちづくりに向け、青少年健全育成事業として地域全員で取り組む。

⑦地域サークル活動

現在、23のサークルグループがセンター会議室で定期的に自主運営のもと活動している。人と人とのふれあいと共生の心で、楽しく明るいまちづくりをめざしている。



花便りにさきがけて、かいぞう十六号をお届けいたします。
今回は、「住んでよかった」と云える町とは?。また、そのようなまち海蔵を再構築するには、皆がどうすれば?。のテーマで、座談会を中心に編集してみました。
別れの春は、また出合の春でもあります。新しい出会いと、ふれあいを……。 (編集委員一同)

編集後記

尽くす喜び・生きる幸せ

— 婦人会活動と私 —

敬老の日、刈り取られたばかりの稲の切り株を後にして、老人宅の訪問です。近所の子供達が近づいてきて「おばちゃん、それ何?」と私の手荷物をものぞき込みます。

「これはねえ、このおばあさんへのプレゼント、長生きして頑張ってもらったお礼なの!」と返答すると、「フーンええなあ」と子供達。そして「僕達も長生きしたらもらえるんや、長生きしよ!長生きしよ!」、その子供達のはしゃぎ声に訪問先のおばあさんが、庭先に出て来られ「社会福祉協議会からの記念品です。お元氣そうではないですか」と挨拶を交わします。「いつもすみませんなあ」と顔がほころんでいます。
婦人会活動に携わっている感謝のひとつです。

先輩の方とふれあうと歴史の重みと、情けの深さを学ばせていた



— 防災訓練での炊き出し —

ラエティーに富んだメニューに挑戦し、味の秘訣と同時に健康管理にもポイントを置いて学ぶことができます。春の親睦旅行では、名所旧跡を見学し、グルメにも舌鼓みの中、歓談笑語、会話が花が咲き誇ります。

数々の活動を通じて、婦人相互の人格を高め、子育ての悩みや、妻としてのあり方、親への接し方等、先輩の体験談から色々と多くを学ぶことが出来るのも婦人会に席を置く者のメリットかもしれません。今自分は何をなすべきか?何もせずして進歩はないと思えます。失敗はチャレンジのあかしです。婦人会への入会を春の陽射しと共にお待ちしております。

一会員

地域に貢献するベルマーク

地域社会づくり推進委員会

海蔵地区市民センターでは、地域社会づくりの一環として、毎月第四土曜日の一時から、ベルマークの整理を行っていただきます。メンバーは、海蔵文庫の委員を始め、若生会婦人部、幼稚園PTAなどのボランティアや

地味な作業だけに、活動を継続して行く上の悩みはありますが、単に備品をそろえるだけでなく、ものを大切に作る気持ちで、資源の節約・再利用運動にもつなげていけたらと念願しています。
みんなが住みよい明るい街づくりのために、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

小学生たちで、和気あいあいの雰囲気の中で、集まったマークを分類したり、切り取ったりしています。
寄せられたマークは二十五万点に達し、地区で共同利用できるビデオを近く購入する予定です。又点数の割は上乘せされて、僻地の学校や発展途上国の病院や学校へ寄付されるなど、社会福祉にも一役かっています。

